

保護者の皆様へ

和歌山市立宮北小学校

校長 道本 美月

学校再開で気にかかることについて
(文部科学省 HP:学校再開に関する Q&A より抜粋)

明日からの学校再開について、国の緊急事態宣言を受けて和歌山市でも今後少し動きが出てくるかもしれません。保護者の皆様にはご心配が尽きないところだと思います。学校も文部科学省の「学校再開のためのガイドライン」に従って最善を尽くしていきたいと考えています。

以下、当面心配されることを、文部科学省「学校再開に関する Q&A」より抜粋して掲載します。また、学校としてのお願いを明日の始業式に配布するとともに、HP にも掲載させていただきます。

Q1 学校再開にあたって、「3つの条件が同時に重なる場」を避けるための工夫として、どのようなものが考えられますか。

A 学校において「3つの条件が同時に重なる場」を避けるための工夫としては、以下のような対応が考えられます。

(1) 換気の徹底

(2) 教室等のこまめな換気を実施すること(可能であれば2方向の窓を同時に開けること)。

その際、衣服等による温度調節にも配慮すること。

(2) 近距離での会話や発声等の際のマスクの使用等

多くの学校においては人の密度を下げることに限界があり、近距離での会話や発声等が必要となることも考えられるため、飛沫を飛ばさないよう、咳エチケットの要領でマスクの装着を心がけること。

Q2 学校ではマスクの着用が必要ですか。

A 基本的な考え方として、学校において、子供たちの間に十分な距離があり、かつ、換気を適切に行っている室内や屋外である場合には、マスクの着用は必ずしも必要ではありません。

一方で、例えば教室において、子供たちの間に十分な座席の距離が取りにくく、近距離での会話が必要な場合には、適切に換気を実施した上で、マスクを着用することが望ましいと考えられます。

Q3 市販のマスクが買えないのですが、手作りすべきでしょうか。

A マスクについては、国内外において急激に需要が増加しており、依然としてその不足が解消しておりませんが、現在、関係省庁が連携して取組を進めております。

このため、ご家庭で市販のマスクを購入できない場合、新学期に向けて、各ご家庭においてお子様用の手作りマスクを作成いただきたいと思いますと考えております。

手作りマスクの作成方法については、子どもの学び応援サイト等に掲載しております。裁縫をしなくても、ハンカチとヘアゴムだけで簡単に作れる手作りマスクもご紹介しておりますので、ぜひご活用ください。

##https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/mext_00460.html

Q4 子供が登校する前に気を付けることはありますか。

A お子様の登校前に、ご家庭において、毎朝、検温と風邪症状の確認をお願いします。

Q5 子供に風邪の症状がみられる時でも学校に行かせて良いのでしょうか。

A もしお子様に発熱、咳、喉の痛み等の風邪の症状が見られる場合は、ご自宅で休養していただくことになります。風邪の症状が見られる場合は、まずは学校にご連絡・相談下さい。なお風邪の症状により登校しなかった場合でも、学校を「欠席」という扱いにはなりません。